

I ナンバリングとは

ナンバリングとは、ナンバリング・コードを、授業科目に適切な番号を付し分類することで、学修の段階や順序等を表し、教育課程の体系性を明示する仕組みです。

II 導入の目的・必要性

授業科目をナンバリングすることで学修の段階や順序等（学年等）を明確にすることによって、学生の皆さんには、学士課程全体の中でその授業がいかなる位置付けにあるかを把握することができます。

教職員は、授業科目を各学部のディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーに相応しい科目構成となっているか、分野に偏りがないか等について、カリキュラム・マップなどの作成により点検を行い、順次性のある体系的な教育課程を構築し、学生に提供することができます。

III ナンバリング方法

本学におけるナンバリングは原則として授業科目に固定したものとしますが、カリキュラム改訂等の際に、見直しをはかります。

1. ナンバリング・コードは、「英字（大文字）3文字+数字3桁」により構成されます。

A	B	C		1		2	3
①	②	③					

2. ①英字部分（3文字）（表1）

分野コード：科目的分類を表します。

科目的分類を示す。一般的な学問分野によることを基本とします。本学で開講されている全科目を分類します

3. ②,③数字部（表2）

学修の順次性・体系性に留意し配番しています。

②：履修開始年次：科目的難易度を表します。

③：科目区分・開講期を表します。

表1 ナンバリング・コード 分野コード

分野		分野コード	分野英語表記
商学	流通	DIS	Distribution
	マーケティング	MKT	Marketing
経営学	経営学全般	MAN	Management
	経営戦略	STG	Strategy
会計学		ACC	Accounting
食品栄養科学		FNS	Food and nutritional science
経済学		ECN	Economics
地域まちづくり		RED	Regional Development
情報学		INF	Information Sciences
社会学		SOC	Sociology
心理学	心理学	PSY	Psychology
	実験心理学	EXP	Experimental Psychology
	臨床心理学	CLP	Clinical Psychology
	社会心理学	SOP	Social Psychology
観光学	観光	TOR	Tourism
	ホスピタリティ・マネジメント	HMN	Hospitality Management
	宿泊	ACM	Accomodation
	ブライダル	BRL	Bridal
健康スポーツ科学	健康科学	AHS	Applied Health Science
	スポーツ科学	SPS	Sports Science
法学		LAW	Law
グローバル科目	英語	ENG	English
	中国語	CHI	Chinese
	その他の外国	FRL	Foreign Languages
	日本語	JPN	Japanese
	言語と文化	LGC	Language and Culture
全学共通科目	基礎科目	BSS	Basic Skills
	教養科目	LBA	Liberal Arts
	キャリア	CAR	Career
	スポーツ	SPO	Sports
演習	自己発見とキャリア開発	FYE	First Year Experience
	研究演習	SEM	Seminar
業界・企業研究	業界・企業研究 商学部	CSM	Commerce Seminar
	業界・企業研究 経済学部	ESM	Economics Seminar
	業界・企業研究 人間社会学部	SSM	Human and Social Science Seminar
その他	特別講義	SSP	Special Study Program
	単位互換講座	CTC	Credit Transfer Course
	公務員特別演習	PSC	Public Servant Course
	教職科目	TTC	Teacher-Training Course

表2 ナンバリング・コード 数字部

1ヶタ目	
履修開始年度	1：1年次開講
	2：2年次開講
	3：3年次開講
	2,3ヶタ目：科目分類(シリアル番号部分)
全学共通	前期(/後期/通年)開講：00～19 後期開講：20～39
学部共通	前期(/後期/通年)開講：40～49 後期開講：50～59
学科専門	前期(/後期/通年)開講：60～79 後期開講：80～99

IV ナンバリング・コードの公開について

流通科学大学ホームページのシラバスのページにコード表を掲載いたします。

<http://www.umds.ac.jp/>の検索から「ナンバリング」で検索頂くか、次の URL から閲覧可能です。

別紙1. [2025年度 ナンバリングコード](#)

以上